第１回　世田谷地域

施設全体方針、その他
備品、レイアウト、空間の使い方や過ごし方
利用ルール
支援体制、区民参加、つなぎ役
活動内容

遊歩道を時間帯別にウォーキングするイベント ← 植木とかに詳しい人達とコラボ

→みどりについて知り、触れながら歩く

遊歩道の植木の入替を一緒にやる

終わった後に本庁舎のレストランや松陰神社前商店街で色々なアイデアを話す交流会

⇒交流が生まれる

本庁舎に訪れるためのツアー

施設の利用時間

9～17時だと使える人が限られる → 区内の大学生にも使って欲しい →大人と学生が交流できる場

夜の時間に交流できると良い

既存施設のルールの良い所を流用したり改善点をあげる ⇒区民利用・交流拠点施設にあてはめていく

広報の工夫

三茶のミライは区外の人も興味を持っている

紙の方が集客力はあるが若い人は見ない → ターゲットによって変えないといけない

団体登録せずに利用したい

単発利用できるしくみ →気軽に使える

（本庁舎に行けない人向け）

ラックスペースに団体の紹介があると良い

HPでも活動スケジュールや活動紹介を

小・中・高校生が来やすい空間

一般の人がふらっと入れることも必要

児童館の先生とか→ 勉強ができる見守る人がいるスペース

遠隔操作ロボット → 寝たきりの人も働ける

福祉的課題がある人も使いやすい空間 → あんすこの職員が来たり、区の関係課が協力する

トランスジェンダーの方々のお手洗いも配慮 → 自然と入れるようなしかけ

いらない本を持ってくる人借りる人でくるくる回せる仕組み

レンタルスペースのような形でも良い ← 何らかのルールは必要